

EtherCAT Semiconductor Technical Working Group がさらなる標準規格を発行

2011年に設立された EtherCAT Technology Group , SEMI Technical Working Group の目的は半導体産業用の EtherCAT 標準規格の開発です。すなわち基本通信は「どのように」行うかは当然変わりませんが、デバイスプロファイルはマスフローコントローラーや高真空ポンプ、プラズマや高周波ジェネレーターといった業界特有のデバイスに必要な「何を」行うかを定義します。ワーキンググループは年に2回、数日間にわたって会合を開いています。パンデミック以来、カリフォルニアのシリコンバレーとオンラインで交互に開かれているこの会議には、定期的に 50~80 人のエキスパートが参加しています。その中には、デバイスのサプライヤーや半導体製造装置のメーカーも含まれています。そしてユーザーであるチップメーカーも常に出席しています。このように、サプライヤーとチップメーカーの双方の要求をもとに作成された仕様書は半導体サプライチェーン全体の要件を満たしています。

先日開催された第24回会議で、タスクグループの貢献により次の4つの仕様が新たに承認されました：液体流量コントローラー用、ウェハー処理チャンバー向け温度センサー用、電圧・電流周波数分析向けセンサー用、特殊プロセス制御バルブ用の各種デバイスプロファイル

また、今回の会議では、発光分光分析（OES）用デバイスプロファイルの開発を目的としたタスクグループも発足しました。このプロファイルは EtherCAT プロトコルの帯域幅を効率的に活用できる利点があります。半導体産業向け EtherCAT デバイスプロファイルシリーズは合計 24 仕様になりました。

2024年5月にシリコンバレーで開催される25周年記念会合では、アプライド マテリアルズと LAM リサーチという2つの業界大手がワーキンググループを主催し、業界の専門家達が直接顔を合わせます。定期的集まることで、TWG Semi の長期にわたる信頼と協力関係を維持・強化しています。

About EtherCAT Technology Group (ETG):

The EtherCAT Technology Group is an organization in which key user companies from various industries and leading automation suppliers join forces to support, promote and advance the EtherCAT technology. With almost 7.500 members from 74 countries the EtherCAT Technology Group is the largest fieldbus organization in the world. Founded in November 2003, it is also the fastest growing fieldbus organization.

About EtherCAT@:

EtherCAT is the Industrial Ethernet technology which stands for high-performance, low-cost, easy to use with a flexible topology. It was introduced in 2003 and has been an international IEC standard and a SEMI standard since 2007. EtherCAT is an open technology: anyone can implement or use it.

→ For further information please see: www.ethercat.org

Press contact:

EtherCAT Technology Group

Polina Andreeva
Ostendstraße 196
90482 Nuremberg, Germany
Tel.: +49 (911) 540 56 226
press@ethercat.org
www.ethercat.org/press